

種名	<u>ミヤマフキバッタ幼体</u> <u>Parapodisma sp.</u> 
分類	バッタ目イナゴ科
形態的な特徴	体長 22～35 mm。体は緑色。複眼から前胸背後線にかけて太い黒色帯がある。翅は♂ ♀ともに短く、褐色。♂の尾毛の末端は扁平で急に幅広くなる。
分布	北海道、本州に分布。国後島の記録がある。
繁殖行動	成虫は7～10月に出現する。
生息場所	山地の林縁のマント、ソデ群落、谷筋などのすこし湿ったところに生息する。
食性	
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 チョウ・バッタ・トンボなどを改変	